

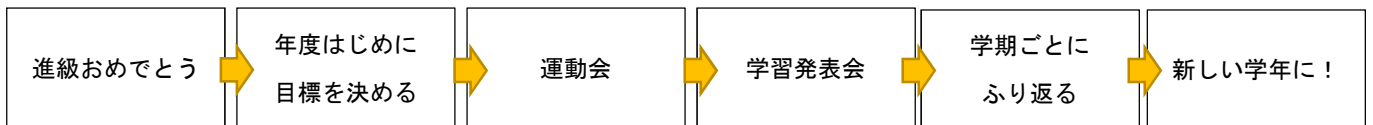
〇〇小学校 4年生の みなさんへ

地域や学校の願いを反映させた、温かなメッセージを贈りましょう。

小学校生活にもなれ、友達と勉強や運動にがんばっていることと思います。低学年のお兄さん、お姉さんとして、お手本となることもたくさんあるでしょう。4年生になっても、だれとでも仲良く、協力して楽しく生活できるように、先生たちはおうえんしていきます。

このパスポートに、一年の目標やふり返りを記入することで、みなさんに自分の成長を感じ取ってほしいと願っています。先生たちも このパスポートを見ながら、みなさんの成長を見守っていきます。

この部分にイラストなどを入れるなど、1年間がイメージできるようにするなど工夫してください。



小学校生活でがんばってほしいこと

小学校生活で身に付けてほしい力を、4つにまとめました。さんこうにしてください。

<p>○ 自分の気持ちを、友だちにわかりやすく伝えること</p>	<p>○ 調べたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで先生にしつ問したり、本で調べたりすること</p>
<p>○ クラスや友だちのために、進んで行動したり、協力したりすること</p>	<p>○ しょう来のゆめや目ひょうに向かってがんばったり、勉強のやり方を工夫したりすること</p>

キャリア教育における「基礎的・汎用的能力」に関わる内容で例示しています。学校の教育目標等に応じて、設定してください。

新しい学年への前向きな気持ちで書けるよう支援します。3年生で記入したページを参考にしながら、自分の成長を感じ、さらに力を伸ばしていこうという意欲につなげます。振り返りから見通しをもつ流れを大切にします。

(写真・にかお転)

各ページの記入項目は、一度に記入しても、項目ごとに分割して記入しても、どちらでも構いません。実態や取組に合わせて記入します。




自分の長いところ・とくいなこと

自己肯定感を高める項目。書けない児童には、担任や友達が思うよいところなどを伝えるなどの支援をします。

好きなこと・今む中になっていること

しょう来のゆめ

2. こんな自分になりたい！！

<p>(1) 学習や授業でがんばりたいこと</p> 	<p>そのためにすること</p>
<p>(2) 学校生活や学校行事でがんばりたいこと</p> 	<p>・ 1年間でどんな自分になりたいかをイメージさせ、そのための具体的な行動目標を意思決定させます。</p> <p>・ 定期的に自分が決めた目標を朝の会などで振り返ります。途中で目標が変わる児童もいるので、必要に応じて、修正していきます。</p>
<p>(3) 家や地いきでがんばりたいこと (家庭学習・お手伝い・部活・習い事・地いきの取り組み)</p> 	
<p>(4) みんな（学級）のためにがんばりたいこと</p>	

先生から

児童が記入したことに寄り添ったコメントが自己肯定感を高めることにつながります。保護者には、コメントを記入してもらうことの意義を説明します。

家の人などから

保護者からのコメントを得ることが難しい場合、保護者以外の方からのコメントをもらうなどの配慮が必要です。また、このシートを家庭訪問等で活用し、コメントの内容を考えてもらうことができます。

4年生 ○学期にむけて

1. ○学期にむけて なりたい自分を 考えましょう

新しい学期への前向きな気持ちで書けるよう支援します。「新しい学年が始まりました」記入したページを参考にしながら、自分の成長を感じ、さらに力を伸ばしていこうという意欲につなげます。振り返りから見通しをもつ流れを大切にします。

各ページの記入項目は、一度に記入しても、項目ごとに分割して記入しても、どちらでも構いません。実態や取組に合わせて記入します。

2. なりたい自分になるために がんばりたいことを 考えましょう

(1)学習や授業で がんばりたいこと

・今学期でどんな自分になりたいかをイメージさせ、そのための具体的な行動目標を意思決定させます。



(2)学校生活や学校行事で がんばりたいこと

・定期的に自分が決めた目標を朝の会などで振り返ります。途中で目標が変わる児童もいるので、必要に応じて、修正していきます。

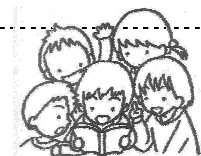


(3)家やちいきで がんばりたいこと (家庭学習・お手伝い・部活・習い事・ちいきの取り組み)



(4)学級や学校のためにがんばりたいこと

集団のために、自分に何ができるのかを考えることは、社会で生きていくために必要な資質・能力の育成につながります。



3. 応援メッセージを 書いてもらいましょう

先生から

児童が記入したことに寄り添ったコメントが自己肯定感を高めることにつながります。保護者には、コメントを記入してもらうことの意義を説明します。

家の人などから




保護者からのコメントを得ることが難しい場合、保護者以外の方からのコメントをもらうなどの配慮が必要です。また、このシートを家庭訪問等で活用し、コメントの内容を考えてもらうことができます。



4年生 ○学期をふり返りましょう

名前 _____

1. なりたい自分にどれだけ近づけたか、ふりかえりましょう

(1)学習や授業で がんばったこと	これまでの授業や学校行事の記録、キャリア・パスポートなどをもとに記入します。	
(2)学校生活		
(3)家や地域で がんばりたいこと	・「できた・できていない」の0か100だけではなく、できるようになるために行動した自分にも気づかせることが何より大切です。 ・前の学期と内容が同じになる児童もいる。頑張りを続けていることとして、肯定的に捉えられるよう支援をします。	
(4)学級や学校のために がんばったこと		

どのくらいできたか、○をつけましょう。	よくできた	できた	すこしできた	あまりできなかった
①自分の気持ちや考えを伝えたり、協力したりできたか				
②調べたいことや疑問を先生に質問したり、本で調べたりできたか				
③夢や目標に向かってがんばったり、勉強や生活の仕方をくふうしたりできましたか。				

各学校で身に付けさせたい力に合わせて、項目を設定します。学年の始めに、児童と共有しておく必要があります。

どれだけ力がついたかを自己評価します。

2. ○学期に **がんばったこと・成長できたこと**を 絵日記にかきましょう

題名 「 _____ 」	○学期に成長することができた出来事を絵日記に書き可視化することで、児童が意欲的に取り組むことができます。また、時間が経ってもその時の頑張りを鮮明に思い出すことができます。
--------------	---

3. 応援メッセージを 書いてもらいましょう

先生から 児童が記入したことに寄り添ったコメントが自己肯定感を高めることにつながります。保護者には、コメントを記入してもらうことの意義を説明します。	家の人などから 保護者からのコメントを得ることが難しい場合、保護者以外の方からのコメントをもらうなどの配慮が必要です。また、このシートを個人懇談で活用し、懇談の中でのやりとりからコメントの内容を考えてもらうことができます。
今学期の自分を振り返った後に、学級全体で交流するなど対話する時間を設定し、成長に対する気づきを深めます。その後、自分自身にメッセージを送ります。学期の始めに書く「○学期にむけて」では先生・家の人などからのコメントを読んでから記入するのもよいでしょう。	



名前

4年生 1年間を振り返りましょう

1. なりたい自分にどれだけ近づけたか、ふりかえりましょう

(1) 学習や授業で がんばったこと

これまでの授業や行事の記録、
キャリア・パスポートなどをも
とに記入します。

(2) 学校生活や学校行事で がんばったこと

- ・「できた・できていない」の0か100だけではなく、できるようになるために行動した自分にも気づかせることが何より大切です。
- ・前の学期と内容が同じになる児童もいる。頑張り続けていることとして、肯定的に捉えられるよう支援をします。

(3) 家や地域で がんばったこと (家庭学習・お手伝い・部活・習い事・地域の取り組み)

年度初めに書いた項目を見て、振り返りをします。記入したことを学級や学年で交流することで、集団としての成長を確認することもできる。

(4) みんな(学級)のためにがんばったこと

この一年、どのくらいできたか、○をつけましょう。	よく できた	できた	あまり できな かった	できな かった
①自分の気持ちを、友だちにわかりやすく伝えることができましたか。				
②クラスや友だちのために、進んで行ったり、協力したりできましたか。				
③しらべたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで先生にしつもんしたり、本でしらべたりできましたか。				
④しょうらいの夢や目標に向かってがんばったり、勉強のやり方をくふうしたりできましたか。				



2. 1年間で振り返って自分の成長をまとめましょう

(1) この一年で、一番楽しかったことと、その理由

(2) この一年で、できるようになったこと

どんな些細なことでも、できるようになったことを書き、成長として気づかせます。

(3) この一年で、がんばったこと（学校で、家で、部活で、習い事で、地域で）

できるようになっていなくても、そこに向けて力を注いだことがあることを伝え、「〇〇を続けた」など児童の努力を自覚できるようにします。



4年生での、
たくさんの経験が
5年生につながります

1年間で、喜怒哀楽を感じる様々な経験をしています。プラス面だけでなく、マイナス面と感じたことも、実は自分を成長させる大切な経験だと気づかせます。

こんな5年生になりたい！そのためにがんばること

このシートは学級活動(3)で扱います。4年生から5年生への進級は、大きく学校生活が変わる時期です。
5年生の学校生活ややりたい5年生の姿についてイメージできるように支援し、やりたい自分に向かって努力します。児童が新しい学年に希望をもつことができるようにします。

先生から

家の人などから

先生や保護者などからのコメントにも、1年間の成長に触れ、自己肯定感を高めることにつなげます。児童がコメントを読んだときに、自分は大事にされている・期待されていると感じ、新学年への意欲につなげたい。

〇〇小学校 5年生の みなさんへ

いよいよ高学年の仲間入りですね。みなさんがこれから高学年として学校で経験していくことは、将来、社会の中で役立つことばかりです。自分の可能性をのばし、いろいろな人たちと力を合わせながら、地域や社会で活やくする大人になってほしいと願っています。

このパスポートにみなさんの目標やそのふり返りを書きこむことで、成長の記録としていきます。

地域や学校の願いを反映させた、温かなメッセージを贈りましょう。

この部分にイラストなどを入れるなど、1年間がイメージできるようにするなど工夫してください。



小学校（高学年）で がんばってほしいこと

変化の激しい社会をたくましく生きていくために必要な力を整理しました。小学校生活を送る上で参考にしてください。

<ul style="list-style-type: none"> ○ 友達や家の人の話を聞くとき、その人の考えや気持ちを分かろうとすること ○ 自分の考えや気持ちを、相手にわかりやすく伝えようと気を付けること 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 委員会、係、当番活動などで、自分から仕事を見つけたり、役割分担したりしながら、力を合わせて行動すること ○ 好きでないことや苦手なことでも、自分から進んで取り組むこと
<ul style="list-style-type: none"> ○ 調べたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで資料や情報を集めたり、誰かに質問したりすること ○ 何かをするとき、計画を立てて進めたり、途中でやり方を工夫したり、見直したりすること 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の夢や目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫する

キャリア教育における「基礎的・汎用的能力」に関わる内容で例示しています。学校の教育目標等に応じて、設定してください。

5年生 新しい学年が始まりま

新しい学年への前向きな気持ちで書けるよう支援します。4年生で記入したページを参考にしながら、自分の成長を感じ、さらに力を伸ばしていこうという意欲につなげます。振り返りから見直しをもつ流れを大切にしま

1. 今の自分について考えてみましょう

(写真・似顔絵)

自分の良いところ

自己肯定感を高める項目。高学年になると書きづらさが出てきますが、人と比べずに自分なりに思うことを書かせます。これまでに書いたページを参考にしてもよい。書けない児童には、担任や友達が思うよいところなどを伝えるなどの支援をします。

好きなこと・今夢中むちゅうになっていること

将来の夢や目標

自分の夢を書けない子もいます。自分の好きなことや得意なことから職業の裾野を広げてあげるような働きかけも有効です。

例えば「サッカーが好き」

- ・サッカーの選手
- ・サッカーのシューズを作る人
- ・サッカーの雑誌を作る人
- ・サッカーのユニフォームを作る人

2. なりたい自分に近づくためにがんばりたいことを考えましょう

(1) 学習や授業でがんばること

そのためにすること

(2) 学校生活や行事でがんばること

(3) 家や地域でがんばること

(家庭学習・お手伝い・部活・習い事・地いきの取り組み)

・1年間でどんな自分になりたいかをイメージさせ、そのための具体的な行動目標を意思決定させます。
・定期的に自分が決めた目標を朝の会などで振り返ります。途中で目標が変わる児童もいるので、その都度、追加していきます。

(4) こんな5年生になりたい、そのために自分がすること

(5) 高学年としてがんばること (学校行事・クラブ活動・児童会活動・登下校など)

先生から

児童が記入したことに寄り添ったコメントが自己肯定感を高めることにつながります。保護者には、コメントを記入してもらうことの意義を説明します。

家の人などから

保護者からのコメントを得ることが難しい場合、保護者以外の方からのコメントをもらうなどの配慮が必要です。また、このシートを家庭訪問等で活用し、コメントの内容を考えてもらうことができます。

5年生 ○学期にむけて

名前

1. 学期にむけて なりたい自分を 考えましょう

新しい学期への前向きな気持ちで書けるよう支援します。「新しい学年が始まりました」記入したページを参考にしながら、自分の成長を感じ、さらに力を伸ばしていこうという意欲につなげます。振り返りから見通しをもつ流れを大切にします。

各ページの記入項目は、一度に記入しても、項目ごとに分割して記入しても、どちらでも構いません。実態や取組に合わせて記入します。

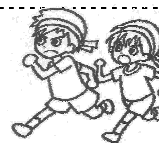
2. なりたい自分に近づくために がんばりたいことを 考えましょう

(1)学習や授業で がんばりたいこと

- ・今学期でどんな自分になりたいかをイメージさせ、そのための具体的な行動目標を意思決定させます。
- ・定期的に自分が決めた目標を朝の会などで振り返ります。途中で目標が変わる児童もいるので、必要に応じて、修正していきます。



(2)学校生活や学校行事で がんばりたいこと



(3)家や地域で がんばりたいこと (家庭学習・お手伝い・部活・習い事・地域の取り組み)



(4)学級や学校のために 自分の良さを生かせること 取り組んでいきたいこと

集団のために、自分に何ができるのかを考えることは、社会で生きていくために必要な資質・能力の育成につながります。



3 応援メッセージを 書いてもらいましょう

先生から




児童が記入したことに寄り添ったコメントが自己肯定感を高めることにつながります。保護者には、コメントを記入してもらうことの意義を説明します。

家の人などから

保護者からのコメントを得ることが難しい場合、保護者以外の方からのコメントをもらうなどの配慮が必要です。また、このシートを家庭訪問等で活用し、コメントの内容を考えてもらうことができます。



1. なりたい自分にどれだけ近づけたか ふりかえりましょう

(1)学習や授業で がんばったこと	
(2)学校生活	<p>これまでの授業や学校行事の記録、キャリア・パスポートなどをもとに記入します。</p> 
(3)家や地域で がんばったこと (家庭・部活・習い事・地域活動など)	<p>・「できた・できていない」の0か100だけではなく、できるようになるために行動した自分にも気づかせることが何より大切です。</p>
(4)学級や学校のためにがんばったこと	<p>・前の学期と内容が同じになる児童もいる。頑張り続けていることとして、肯定的に捉えられるよう支援をします。</p> 

○学期、どのくらいできたか、○をつけましょう。	よくできた	できた	すこしできた	あまりできなかった
①自分の考えをわかりやすく伝えようとしたり、友達や家の人の考えや考え				
②委員会、係				
③好きでないとができません				
④調べたいことを立てて進めたりすることができましたか。				
⑤自分の夢や目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫できましたか。				

各学校で身に付けさせたい力に合わせて、項目を設定します。学年の始めに、児童と共有しておく必要があります。

どれだけ力がついたかを自己評価します。

2. ○学期に がんばったこと・成長できたことを 絵日記にかきましょう

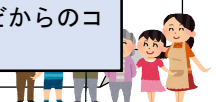
***** 心にのこった成長絵日記 *****

題名「 _____ 」

○学期に成長することができた出来事を絵日記に書き可視化することで、児童が意欲的に取り組むことができます。また、時間が経ってもその時の頑張りを鮮明に思い出すことができます。

3. 応援メッセージを 書いてもらいましょう

<p>先生から</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px;"> <p>児童が記入したことに寄り添ったコメントが自己肯定感を高めることにつながります。保護者には、コメントを記入してもらうことの意義を説明します。</p> </div>	<p>家の人などから</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px;"> <p>保護者からのコメントを得ることが難しい場合、保護者以外の方からのコメントをもらうなどの配慮が必要です。また、このシートを個人懇談で活用し、懇談の中でのやりとりからコメントの内容を考えてもらうことができます。</p> </div>
<p>今学期の自分を振り返った後に、学級全体で交流するなど対話する時間を設定し、成長に対する気づきを深めます。その後、自分自身にメッセージを送ります。学期の始めに書く「○学期にむけて」では先生・家の人などからのコメントを読んでから記入するのもよいでしょう。</p>	



5年生 1年間を振り返りましょう

名前

1. なりたい自分にどれだけ近づけたか、振り返りましょう

(1) 学習や授業で がんばったこと

これまでの授業や行事の記録、キャリア・パスポートなどをもとに記入します。

(2) 学校生活や学校行事で がんばったこと

・「できた・できていない」の0か100だけではなく、できるようになるために行動した自分にも気づかせることが何より大切です。

(3) 家や地域で がんばったこと (家庭学)

・前の学期と内容が同じになる児童もいる。頑張りを続けていることとして、肯定的に捉えられるよう支援をします。

(4) 学級や学校のためにがんばったこと

年度初めに書いた項目を見て、振り返りをします。記入したことを学級や学年で交流することで、集団としての成長を確認することもできます。

この一年、どのくらいできたか、○をつけましょう。	よくできた	できた	すこしできた	あまりできなかった
① 友達や家の人の話を聞くとき、その人の考えや気持ちを考えることができましたか。				
② 自分の考えや気持ちを、相手にわかりやすく伝えようと気をつけることができましたか。				
③ 委員会、係、当番活動などで、自分から仕事を見つけ、力を合わせて行動することができましたか。				
④ 好きでないことや苦手なことでも、自分から進んで取り組むことができましたか。				
⑤ 調べたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで資料や情報を集めたり、誰かに質問したりできましたか。				
⑥ 何かをするとき、計画を立てて進めることができましたか。				
⑦ 自分の夢や目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫できましたか。				

2. 一年をふり返って自分の成長をまとめましょう（学習、生活、家庭、習い事など）

これまでの学習や生活のワークシートや教材、学校行事の記録、キャリア・パスポートなどをもとに記入します。

この一年、自分が成長するうえで影響えいきょうを受けた出来事と理由

学校行事や下学年との交流など、これまでの振り返りで記入したことを見返し、学校生活を振り返ります。実体験だけでなく、テレビや本などで得たことも含みます。

友達から

1年間の成長を交流し、学級や学年の友達からメッセージをもらいます。習い事の先生など、児童がメッセージを欲しいと思う人を書いてもらうこともできます。



5年生での、
たくさんの経験が
6年生につながります

1年間で、喜怒哀楽を感じる様々な経験をしています。プラス面だけでなく、マイナス面と感じたことも、実は自分を成長させる大切な経験だと気づかせます。

こんな6年生・最高学年になりたい！そのためにこんなことをがんばります！

このシートは学級活動（3）で活用します児童が新しい学年に向かって希望をもつことが重要です。最高学年への進級は、小学校生活最後の年という意味合も大きいです。6年生の学校生活や行事などを調べたり6年生にインタビューしたりして、最高学年の学校生活ややりたい6年生の姿がイメージできるようにします。

先生から

家の人などから

先生や保護者などからのコメントにも、1年間の成長に触れ、自己肯定感を高めることにつなげます。児童がコメントを読んだときに、自分は大事にされている・期待されているを感じ、新学年への意欲につなげたい。

〇〇小学校 6年生の みなさんへ

小学校最後の年ですね。これから1年間学校で経験していくことは、将来、社会の中で役立つことばかりです。じゅう実した学校生活を送り、自分の可能性をのばし、いろいろな人たちと力を合わせながら、地域や社会で活やくする大人になってほしいと願っています。

このパスポートにみなさんの目標やそのふり返りを書きこむことで、成長の記録としていきます。

地域や学校の願いを反映させた、温かなメッセージを贈りましょう。

この部分にイラストなどを入れるなど、1年間がイメージできるようにするなど工夫してください。



小学校（高学年）で がんばってほしいこと

変化の激しい社会をたくましく生きていくために必要な力を整理しました。小学校生活を送る上で参考にしてください。

<ul style="list-style-type: none"> ○ 友達や家の人の話を聞くと、その人の考えや気持ちを分かろうとすること ○ 自分の考えや気持ちを、相手にわかりやすく伝えようと気を付けること 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 委員会、係、当番活動などで、自分から仕事を見つけたり、役割分担したりしながら、力を合わせて行動すること ○ 好きでないことや苦手なことでも、自分から進んで取り組むこと
<ul style="list-style-type: none"> ○ 調べたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで資料や情報を集めたり、誰かに質問したりすること ○ 何かをするとき、計画を立てて進めたり、途中でやり方を工夫したり、見直したりすること 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の夢や目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫する

キャリア教育における「基礎的・汎用的能力」に関わる内容で例示しています。学校の教育目標等に応じて、設定してください。



1. 今の自分について考えてみましょう

(写真・似顔絵)

自分の良いところ

自己肯定感を高める項目。高学年になると書きづらさが出てくるが、人と比べずに自分になりたがることを書かせたい。これまでに書いたページを参考にしてもよい。書けない児童には、担任や友達が思うよいところなどを伝えるなどの支援をします。

好きなこと・今夢中むちゅうになっていること

新しい学年への前向きな気持ちで書けるよう支援します。5年生で記入したページを参考にしながら、自分の成長を感じ、さらに力を伸ばしていこうという意欲につなげます。振り返りから見直しをもつ流れを大切にします。

将来の夢や目標

2. なりたい自分に近づくためにがんばりたいことを考えましょう

(1) 学習や授業でがんばりたいこと

そのためにすること

(2) 学校行事や行事でがんばりたいこと

(3) 家や地域でがんばりたいこと

(家庭学習・お手伝い・部活・習い事・地域の取り組み)

・1年間でどんな自分になりたいかをイメージさせ、そのための具体的な行動目標を意思決定させます。
・定期的に自分が決めた目標を朝の会などで振り返ります。途中で目標が変わる児童もいるので、その都度、追加していきます。

(4) こんな6年生になりたい、そのために自分がすること

集団のために、自分に何ができるのかを考えることは、社会で生きていくために必要な資質・能力の育成につながります。

(5) 最高学年としてがんばりたいこと (学校行事・クラブ活動・児童会活動・登下校など)

先:

保護者からのコメントを得ることが難しい場合、保護者以外の方からのコメントをもらうなどの配慮が必要です。また、このシートを家庭訪問等で活用し、コメントの内容を考えてもらうことができます。

1. ○学期にむけて なりたい自分を 考えましょう

新しい学期への前向きな気持ちで書けるよう支援します。「新しい学年が始まりました」記入したページを参考にしながら、自分の成長を感じ、さらに力を伸ばしていこうという意欲につなげます。振り返りから見通しをもつ流れを大切にします。

各ページの記入項目は、一度に記入しても、項目ごとに分割して記入しても、どちらでも構いません。実態や取組に合わせて記入します。

2. なりたい自分に近づくために がんばりたいことを 考えましょう

(1)学習や授業で がんばりたいこと

・今学期でどんな自分になりたいかをイメージさせ、そのための具体的な行動目標を意思決定させます。



(2)学校生活や学校行事で がんばりたいこと

・定期的に自分が決めた目標を朝の会などで振り返ります。途中で目標が変わる児童もいるので、必要に応じて、修正していきます。

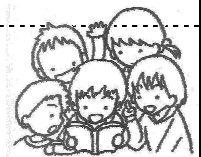


(3)家や地域で がんばりたいこと (家庭学習・お手伝い・部活・習い事・地域の取り組み)



(4)学級や学校のために 自分の良さを生かせること 取り組んでいきたいこと

集団のために、自分に何ができるのかを考えることは、社会で生きていくために必要な資質・能力の育成につながります。



3. 応援メッセージを 書いてもらいましょう

先生から

児童が記入したことに寄り添ったコメントが自己肯定感を高めることにつながります。保護者には、コメントを記入してもらうことの意義を説明します。

家の人などから

保護者からのコメントを得ることが難しい場合、保護者以外の方からのコメントをもらうなどの配慮が必要です。また、このシートを家庭訪問等で活用し、コメントの内容を考えてもらうことができます。



1. なりたい自分にどれだけ近づけたか、ふり返りましょう

(1)学習や授業で がんばったこと	これまでの授業や学校行事の記録、キャリア・パスポートなどをもとに記入します。	・「できた・できていない」の〇か100だけではなく、できるようになるために行動した自分にも気づかせることが何より大切です。 ・前の学期と内容が同じになる児童もいる。頑張り続けていることとして、肯定的に捉えられるよう支援をします。
(2)学校生活や部活動で がんばったこと		
(3)家や地域で がんばったこと		
(4)学級や学校のためにがんばったこと		



○学期、どのくらいできたか、○をつけましょう。		よくできた	できた	すこしできた	あまりできなかった
①自分の考えを打ち出すことや、他人の考えや考えを聞いて、自分の考えを整理したり、意見を述べたり、力を合わせて行動することができましたか。	各学校で身に付けさせたい力に合わせ、項目を設定します。学年の始めに、児童と共有しておく必要があります。				
②委員会、係、当番などを通して行動することができましたか。					
③好きでないこと、苦手なことがありましたか。					
④調べたいことがあるとき、自分で資料や情報を集めたり、計画を立てて進めたりすることができましたか。					
⑤自分の夢や目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫することができましたか。					

どれだけ力がついたかを自己評価します。

2. ○学期に がんばったこと・成長できたことを 絵日記に書きましょう

*** 心にのこった成長絵日記 ***

題名「 _____ 」

○学期に成長することができた出来事を絵日記に書き可視化することで、児童が意欲的に取り組むことができます。また、時間が経ってもその時の頑張りを鮮明に思い出すことができます。

3. 応援メッセージを 書いてもらいましょう

先生から 児童が記入したことに寄り添ったコメントが自己肯定感を高めることにつながります。保護者には、コメントを記入してもらうことの意義を説明します。	家の人などから 保護者からのコメントを得ることが難しい場合、保護者以外の方からのコメントをもらうなどの配慮が必要です。また、このシートを個人懇談で活用し、懇談の中でのやりとりからコメントの内容を考えてもらうことができます。
---	--

今学期の自分を振り返った後に、学級全体で交流するなど対話する時間を設定し、成長に対する気づきを深めます。その後、自分自身にメッセージを送ります。学期の始めに書く「○学期にむけて」では先生・家の人などからのコメントを読んでから記入するのもよいでしょう。



6年生 1年間を振り返りましょう

名前

1. なりたい自分にどれだけ近づけたか、振り返りましょう

(1) 学習や授業で がんばったこと

これまでの授業や学校行事の記録、キャリア・パスポートなどをもとに記入します。



(2) 学校生活や学校行事で がんばったこと

・「できた・できていない」の0か100だけではなく、できるようになるために行動した自分の努力や成長に気づかせることが何より大切です。

(3) 家や地域で がんばったこと

・前の学期と内容が同じになる児童もいます。頑張り続けていることとして、肯定的に捉えられるよう支援をします。

(4) 最高学年としてがんばったことや学級や学校のためにしたこと、成長したと思うこと

年度初めに書いた項目を見て、振り返りをします。記入したことを学級や学年で交流することで、集団としての成長を確認することもできる。

この一年、どのくらいできたか、○をつけましょう。	よくできた	できた	少しできた	あまりできなかった
① 友達や家の人の話を聞くとき、その人の考えや気持ちを考えることができましたか。				
② 自分の考えや気持ちを、相手にわかりやすく伝えようと気をつけることができましたか。				
③ 委員会、クラブ活動、係活動、当番活動などで、自分から仕事や活動内容を見つけ、力を合わせて行動することができましたか。				
④ 好きでないことや苦手なことでも、自分から進んで取り組むことができましたか。				
⑤ 調べたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで資料や情報を集めたり、誰かに質問したりできましたか。				
⑥ 何かをするとき、計画を立てて進めることができましたか。				
⑦ 自分の夢や目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫できましたか。				

2. 一年をふり返って自分の成長をまとめましょう（学習、生活、家庭、習い事など）

これまでの学習や生活のワークシートや教材、学校行事の記録、キャリア・パスポートなどをもとに記入します。

この一年、自分が成長するうえで影響えいきょうを受けた出来事と理由

学校行事や下学年との交流など、これまでの振り返りで記入したことを見返し、学校生活を振り返ります。実体験だけでなく、テレビや本などで得たことも含みます。

友達から

1年間の成長を交流し、学級や学年の友達からメッセージをもらいます。習い事の先生など、児童がメッセージを欲しいと思う人を書いてもらうこともできます。



6年生での、
たくさんの経験が
中学校（中学生）
につながります

1年間で、喜怒哀楽を感じる様々な経験をしています。プラス面だけでなく、マイナス面と感じたことも、実は自分を成長させる大切な経験だと気づかせます。

こんな中学生になりたい！そのためにこんなことをがんばります！

先生から

家の人などから

先生や保護者などからのコメントにも、1年間の成長に触れ、自己肯定感を高めることにつなげます。児童がコメントを読んだときに、自分は大事にされている・期待されているを感じ、新学年への意欲につなげたい。

18歳の私へ ～小学校1年から小学校6年までの6年間～

学校名 _____ 名前 _____ 令和 ____年 ____月 ____日

1. 小学校6年間でできるようになったこと、がんばったことを18歳の私へ伝えよう

1年生

小学校6年間で作成した「キャリア・パスポート」を参考にしながら、これまでの自分の「足跡」を整理し直すことで、より深いふり返りができるようにします。

2年生

3年生

4年生

5年生

6年生



2. 6年間の成長（できるようになったこと、がんばったこと）をふり返り、自分のよいところを書きましょう

先生からのメッセージ

家の人などからのメッセージ

先生や保護者などからのコメントにも、6年間の成長に触れ、自己肯定感を高めることにつながります。児童がコメントを読んだときに、自分は大切にされている・期待されていることを感じ、中学校生活への意欲につなげたい。

〇〇（がっこうぎょうじ）がんばりカード（低・中学年）

【書いた日 月 日（ ）】

〇や□の中の学校行事名をいれかえれば、他の学校行事の際にも使えます。

〇〇〇のめあて

単なる合言葉やキャッチフレーズではなく、その学校行事のねらいを児童にわかりやすい言葉で示しておきます。（自分の役割を責任をもって果たす。友達と協力し、進んで活動する。など）



がんばることを決めよう

〇〇〇をふりかえろう

① がんばったことやできたことはなんですか。

できたか、できなかったか、だけにならないようにし、自分のがんばりに気づき、その後の学校生活に前向きに取り組むことができるようにします。

② たのしかったことやうれしかったことはなんですか。

「友達のがんばっていたところ」を書くなど、相互評価をくわえてもよいでしょう。

③ これからがんばりたいことはなんですか。

〇〇（学校行事）がんばりカード（高学年）

【書いた日 月 日（ ）】 年 氏名（ ）

〇〇の目標（学年全体の目標）



〇や□の中の学校行事名をいれかえれば、他の学校行事の際にも使えます。



自分のめあて

〇〇で、できたこと(がんばったこと)、できなかったことをふり返ってみましょう。

〈練習や準備の時〉

できたか、できなかったか、だけにならないようにし、自分のがんばりに気付き、その後の学校生活に前向きに取り組むことができるようにします。「友達のがんばっていたこと」等の相互評価を加え、互いのよさやがんばりに気付く機会となるようにすることも考えられます。

〈〇〇の当日〉

〈当日の係〉

〇〇をとおして、あなたができるようになったこと、身についた力を書きましょう。

私は〇〇で

力がつきました。

先生から